

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成30年11月15日 (2018.11.15)

【公開番号】特開2017-37618(P2017-37618A)

【公開日】平成29年2月16日 (2017.2.16)

【年通号数】公開・登録公報2017-007

【出願番号】特願2015-255241(P2015-255241)

【国際特許分類】

G 0 6 T 11/60 (2006.01)

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 11/60 1 0 0 C

H 0 4 N 1/387

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月3日 (2018.10.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータに、

複数の画像のそれぞれに対応する時間を示す時間情報に基づいて、前記複数の画像を複数の画像群に分割する分割工程と、

前記分割工程において前記複数の画像が分割された複数の画像群の数が所定の数より少ない場合、前記複数の画像群の数を増やすための第 1 の処理を行うことにより、複数の画像群の数を前記所定の数と一致させ、前記分割工程において前記複数の画像が分割された複数の画像群の数が所定の数より多い場合、前記複数の画像群の数を減らすための第 2 の処理を行うことにより、複数の画像群の数を前記所定の数と一致させる制御工程と、

前記制御工程による処理により得られた前記複数の画像群のそれぞれに含まれている少なくとも 1 つの画像を、テンプレートにレイアウトするレイアウト工程と、  
を実行させるためのプログラム。

【請求項 2】

前記制御工程では、前記第 1 の処理として、前記複数の画像群の少なくとも 1 つに含まれている 1 または複数の画像を、新たな画像群として決定することを特徴とする請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 3】

前記制御工程では、前記複数の画像群のそれぞれに含まれている画像の時間情報に基づいて、前記複数の画像群の少なくとも 1 つにおける撮影期間を特定し、当該特定された撮影期間に基づいて、前記複数の画像群のうちの前記第 1 の処理を行う画像群を選択することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のプログラム。

【請求項 4】

前記制御工程では、前記第 2 の処理として、前記複数の画像群の少なくとも 1 つに含まれている 1 または複数の画像を、前記複数の画像群のうちの他の画像群に含まれる画像として決定することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 5】

前記制御工程では、前記複数の画像群のうちの 2 つの画像群において、時間情報が示す

時間の差分を特定し、特定された差分に基づいて、前記他の画像群を選択することを特徴とする請求項 4 に記載のプログラム。

【請求項 6】

前記所定の数は複数のテンプレートの数であり、

前記レイアウト工程では、前記制御工程による前記処理により得られた複数の画像群のそれぞれに含まれている少なくとも 1 つの画像を、前記複数のテンプレートのうちの前記複数の画像群のそれぞれに対応するテンプレートにレイアウトすることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 7】

前記レイアウト工程では、前記分割工程において前記複数の画像が分割された前記複数の画像群の数と前記所定の数とが一致する場合、前記複数の画像群のそれぞれに含まれている少なくとも 1 つの画像を、前記複数のテンプレートのうちの前記複数の画像群のそれぞれに対応するテンプレートにレイアウトすることを特徴とする請求項 6 に記載のプログラム。

【請求項 8】

前記複数のテンプレートの数は、ユーザによる指示に応じた数であることを特徴とする請求項 6 に記載のプログラム。

【請求項 9】

前記分割工程において前記複数の画像が分割された複数の画像群のそれぞれを、複数種類のシーンのいずれかに分類する分類工程と、

前記分類工程において分類されたシーンの種類に対応する判断基準に基づいて、前記複数の画像群のそれぞれに含まれている複数の画像から、前記レイアウト工程においてレイアウトされる画像を選択する選択工程と、

をコンピュータにさらに実行させることを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 10】

前記分割工程において前記複数の画像が分割されることで得られた前記複数の画像群のいずれかに含まれている少なくとも 1 つの画像に基づいて、当該画像群のレイアウトを行うか否かを判定する判定工程、をコンピュータにさらに実行させ、

前記レイアウト工程では、前記複数の画像群のうち、前記判定工程においてレイアウトを行わないと判定された画像群に含まれている画像のレイアウトを行わない、ことを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 11】

前記複数の画像群のいずれかに含まれている少なくとも 1 つの画像における撮影対象物に関する情報に基づいて、当該画像が含まれている画像群の重要度を決定する決定工程、をコンピュータにさらに実行させ、

前記判定工程では、前記決定工程において決定された前記画像群の前記重要度に基づいて、当該画像群に含まれている画像のレイアウトを行うか否かを判定する、ことを特徴とする請求項 10 に記載のプログラム。

【請求項 12】

主人公としての撮影対象物を設定する設定工程、をコンピュータにさらに実行させ、

前記決定工程では、前記設定工程により設定された前記主人公を含む画像が多い画像群ほど前記重要度を高くする、ことを特徴とする請求項 11 に記載のプログラム。

【請求項 13】

複数の画像のそれぞれに対応する時間を示す時間情報に基づいて、前記複数の画像を複数の画像群に分割する分割工程と、

前記分割工程において前記複数の画像が分割された複数の画像群の数が所定の数より少ない場合、前記複数の画像群の数を増やすための第 1 の処理を行うことにより、複数の画像群の数を前記所定の数と一致させ、前記分割工程において前記複数の画像が分割された複数の画像群の数が所定の数より多い場合、前記複数の画像群の数を減らすための第 2 の

処理を行うことにより、複数の画像群の数を前記所定の数と一致させる制御工程と、  
前記制御工程による処理により得られた前記複数の画像群のそれぞれに含まれている少  
なくとも１つの画像を、テンプレートにレイアウトするレイアウト工程と、  
を有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項１４】

複数の画像のそれぞれに対応する時間を示す時間情報に基づいて、前記複数の画像を複  
数の画像群に分割する分割手段と、

前記分割手段により前記複数の画像が分割された複数の画像群の数が所定の数より少な  
い場合、前記複数の画像群の数を増やすための第１の処理を行うことにより、複数の画像  
群の数を前記所定の数と一致させ、前記分割手段により前記複数の画像が分割された複数  
の画像群の数が所定の数より多い場合、前記複数の画像群の数を減らすための第２の処理  
を行うことにより、複数の画像群の数を前記所定の数と一致させる制御手段と、

前記制御手段による処理により得られた前記複数の画像群のそれぞれに含まれている少  
なくとも１つの画像を、テンプレートにレイアウトするレイアウト手段と、  
を有することを特徴とする画像処理装置。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

上記課題を解決するため、本発明に係るプログラムは、コンピュータに、複数の画像の  
それぞれに対応する時間を示す時間情報に基づいて、前記複数の画像を複数の画像群に分  
割する分割工程と、前記分割工程において前記複数の画像が分割された複数の画像群の数  
が所定の数より少ない場合、前記複数の画像群の数を増やすための第１の処理を行うこと  
により、複数の画像群の数を前記所定の数と一致させ、前記分割工程において前記複数の  
画像が分割された複数の画像群の数が所定の数より多い場合、前記複数の画像群の数を減  
らすための第２の処理を行うことにより、複数の画像群の数を前記所定の数と一致させる  
制御工程と、前記制御工程による処理により得られた前記複数の画像群のそれぞれに含ま  
れている少なくとも１つの画像を、テンプレートにレイアウトするレイアウト工程と、を  
実行させる。